



社内探訪記

株式会社エム・エス・アイ
【発行日】平成23年08月18日
【責任者】経営企画室 前盛直人
[我社の近況]

MS | 先取り情報

■9月の社内行事■

6日(火)～8日(木)

■外国人留学生インターシップ

[山形市] エム・エス・アイ

19日(祝)

■親善ソフトボール大会

[山形市] 山形市西部運動広場

19日(祝)

■社員芋煮会

[山形市] 唐松観音特設会場

24日(土)

■秋の座禅研修

[上市市] 久昌寺洗心庵



社内探訪記再発進！

今年1月以来久々の「社内探訪記」となります。

3月に東日本大震災、そして原発事故が発生。多くの尊い命が奪われ、あるいは未だ行方が分からない方々もおられ、更には9万人の方々が全国各地に避難している現状を鑑みますと鎮痛な思いでいっぱいです。

震災から5ヶ月。東北地方は元気を取り戻しつつあるという声がある一方で遅々として進まない復旧復興に、そしてなかなか収束が見えない原発問題に困惑している方々も沢山おおいでのごとでかろうと思っております。この5ヶ月間、私は被災されたいろいろな方々とお会いし、様々な体験に基づいたお話しをお聞きしました。それを一言で言い表すことは到底できません。

今私たちは、個人が、企業が、果たすべきことをしっかりと責任をもって果たし、未来に大きな夢をもてる日本創生に向け不撓の努力を積み重ねていくことが一番大切なこと。被災された人々との出会いを通じ学ばせていただきました。感謝です。

社内探訪記のご拝読、今後ともよろしくお願ひ致します。

経営企画室 室長 前盛直人



間もなく海外留学生インターシップ

当社では昨年引き続き、今年も外国人留学生のインターシップを受け入れます。今回は、9月と10月の2回に渡り、マレーシア・モンゴ



↑ 昨年の海外留学生インターシップの様子

ル・中国・韓国といった4ヶ国の留学生7～8名が参加を予定しております。インターシップの内容は、日本のビジネスマナーや企業風土、商習慣、経済や金融の仕組み、当社外国人社員とのディスカッション、ロールプレイング、仕事体験、自己分析、キャリアプランの作成等、当社オリジナルの幅広いカリキュラム構成となっており、留学生諸君が将来「何のために働くのか？」を大きなテーマとした内容



です。留学生にもきっと満足していただけのもを確信しております。

← 当社外国人社員と海外留学生たちとの交流会・体験談発表の昨年の様子

いよいよ9月に迫る我社の大芋煮会！



↑ アツアツの芋煮です！

9月19日(祝)において当社の恒例行事の「社員芋煮会」を行う予定です。今回は異業種交流も兼ね、山形市内に本社を置く某企業様と合同での開催です。午前中は、親善ソフトボール大会を行い終了後は山形の芋煮会メイン会場でもある「馬見ヶ崎河川敷」に場所を移しての総勢70名による大芋煮会を行います。本当に今から楽しみにしています。

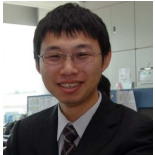
昨年は大雨の中での芋煮会でした。雨に当たらないようにと橋の下で行いましたが、容赦なく冷たい雨が降り注ぎ、芋煮を作る方も食べる方も雨でビしょビしょ。でも、芋煮の味は格別においしかったのです。雨にも負けず決めたことはやる！他の企業様と合同で物事を実行していく！コミュニケーションを育んでいくことを大切にしている我社なのです！



← 昨年、大雨の中での芋煮会風景。地面がぬれて座ることができず立ったまま芋煮を食べています。行儀が悪いわけではありませんよ！

ニューフェイスの紹介

私は今年の4月に入社しました目黒雪哉と申します。中国の出身で中国での名前は閻偉(エンイ)です。現在、プログラマーとして、システムエンジニアの設計士にたがってシステムを作成しております。エム・エス・アイに入社するまでは仙台の実家に住んでおりました。山形に来て、初めての一人暮らしでわからない事がたくさんありました。でも先輩たちのアドバイスを参考に、今は何の不自由もなく毎日楽しく過ごしています。



← 笑顔、Good！

プログラマーの成長はパズルゲームと同じだと思います。たくさんのピースと方法があり、知識はピース、経験は方法ではないかと捉えています。たくさん勉強して、経験を貯める事により人は成長しますから、これからも一生懸命頑張ります。そして早くプロと呼ばれるようになりたいと思います！

サポート本部システム開発部
目黒雪哉 (平成23年4月入社)

2013年卒予定就活生に吉報！



↑ フォーラム2011での就活セミナーの様子



↑ 各企業の新入社員による就活体験談発表会の様子

まだ先の話ではありますが、来年、平成24年1月28日(土)山形市の山形ビッグウイングで山形ITフォーラム2012 学生就職合同企業説明会を開催致します。当該フォーラムは、財団法人山形県情報産業協会が主催し毎年行われる学生向けの就職ガイダンスです。昨年はIT業界を志望する県内外の大学・短大・専門学校の学生100名以上が参加しました。講師を招いての就活セミナー、各社の新入社員による就活体験談の発表、そして県内IT企業による企業説明会など、まさにこれから就職活動を開始する2013年卒業予定の学生諸君には絶好の機会かと。お問合せは山形県情報産業協会へどうぞ！

<http://www.yia.or.jp/>



↑ 昨年の当社ブース風景

負けるな！東北の就活生！

勇気・元気を持って突き進もう！

大震災や原発事故の影響こり過酷な就職活動が強いられる多くの学生と会う機会があります。

右の新聞記事の学生もそうですが、彼は、自宅アパートそして実家も津波で流され、帰るところも故郷も無い、原発の深刻な影響で家族がバラバラになりながらも懸命に今なお就職活動を行っています。また、ある大学生たちは、希望する業界に入りたいという高い志を持ち、東北のみならず関東・関西・中部・九州地方といった広域で就活をしている中で、〇〇県の〇〇地方の出身と言っただけで訪問先の企業から差別的扱いを受け屈辱的な体験をしている学生も少なくありません。原発が深刻な問題とは言え、出身地を言っただけで屈辱的差別を受ける若者たちがいる。このような社会があつてよろしいのでしょうか？日本中「絆が大切」といひながら一方では信じ難いことが起きているのです。こんなことが許される訳がありません。どうか就活生の皆さん、負けずに、諦めず、自身の夢に向かって突き進んでいって下さい。



人事採用担当 前盛直人